



コミュニティ・スクール基本理念

一地域の中で、みんなで生き生きと学ぶ川崎っ子の育成

川崎小学校 めざす学校像

ふれあいを通して人と人がつながり、学びにあふれる学校

《10月児童会目標 相手の気持ちを考えて行動します》



NO.12 令和5年10月19日
校長 西口 昌毅

10月もうすぐ終わり。秋まただ中です。9～10月は多くの行事がありました。子どもたちは、様々な活動や学習に取り組んでいます。今回は、その一部を振り返ってみます。

FBC花壇

日本植物園協会賞 受賞！

8月23日(水)の地方審査を経て、9月6日(水)の中央審査の結果、川崎小の花壇が「日本植物園協会賞」を受賞しました。世話をしてくれた栽培委員会のみなさん、おめでとう。



さわやかあいさつ運動

9月6日(水)の登校時に、自治会長さんたちが川崎小の校門や名越交差点に立っていただき、登校する子どもたちに、あいさつの声かけをしてくださいました。



NHK全国学校音楽コンクール 東海北陸ブロックコンクール



9月9日(土)に愛知県稲沢市にて、第90回NHK全国学校音楽コンクール東海北陸ブロックコンクールがありました。川崎小5・6年生の有志の子どもたちが参加しました。これまでの練習の成果を発揮して、柔らかな歌声を響かせることができました。奨励賞をいただきました。



5年生 音楽の宝箱体験

9月6日(水)に5年生が、ピアノ奏者の新居由佳梨さんと、トランペット奏者の高見信行さんの生演奏を音楽室で聞かせていただきました。その演奏のすごさにびっくり。楽器や音楽についてのお話も交えて、楽しい時間となりました。



平和への

願いを込めて

9月7日(木)に3、4、5年生が、平和学習もかねて、歴史博物館の方から戦争当時の様子を教わりました。



5年生 稲刈り見学

5年生は、9月8日(金)に徳原営農組合さんの田んぼで稲刈り見学をしました。前日まで雨が降り、コンバインでの刈り取りは見合わせる予定でしたが、せっかくの見学だからと、当日の朝までに田んぼ全面を乾かしていただき、無事、コンバインでの刈り取り作業を間近で見ることができました。その後、竹中さんが、昔の米作りや昔の生活の様子などについてお話してくださいました。子どもたちのために、いろいろ心遣いいただき、本当にありがとうございました。



中部中学校職場体験

9月13日～15日の3日間、中部中学校から3名の生徒さんが川崎小で職場体験をしました。学校の先生の仕事を体験するということで、それぞれの教室の分かれて、川崎小の子どもたちと過ごしました。中学生のミニ先生は、子どもたちにも大人気。6年生の子たちを前に、中学校での生活の様子をととても上手に話してくれる場面もありました。





5・6年生

いじめ予防授業

9月5日(火)、5・6年生は、三重弁護士会の川戸雄介さんをお招きして、「いじめ予防授業」を受けました。人権やいじめの怖さ、どんな場合でも許されないいじめについて、専門家の先生ならではの話を聞きました。自分の行動がいじめにつながっていないかを振り返りました。

3年生 社会見学

9月19日(火)に3年生が社会見学に行きました。亀山警察署と亀山消防署、ビッグエクストラ亀山店を見学させていただきました。子どもたちが積極的に質問し、たくさんメモをとる姿が印象的でした。ご協力ありがとうございます。



4年生 かんこ踊り学習

4年生が、9月22日(金)に田村町の大井さんをお招きして、かんこ踊りについて、お話を聞かせていただきました。映像も交えて、わかりやすく教えていただきました。



4年生

スポーツふれあい教室

10月3日(火)に、4年生が、サッカーチーム「伊賀FCくの一」の選手2名の方と交流する「スポーツふれあい教室」に参加しました。両選手から、夢をかなえる話などを聞いた後、運動場で一緒に、スポーツを楽しみました。サッカーボールを巧みに操る選手の技にみんなびっくり。特にサッカー好きの子どもたちは、釘付けに。時間を忘れて集中していました。

2年生 まち探検

今年も、9月22日(金)と10月4日(水)の2回に分けて、2年生が「まち探検」に行きました。川崎郵便局さん、魚菊さん、クラウドナインさん、川崎地区コミュニティーセンターさん、ヤシの木食堂さん、スエザキさん、サンロードさん、駐在所さん、能褒野神社さんの9か所の分かれて行きました。お忙しい中、大変お世話になりました。

まち協10周年祭りで大にぎわい

9月23日(土)は川崎地区まちづくり協議会の設立10周年を記念して「10周年祭り」が川崎小学校の運動場で盛大に開催されました。大型トラックの荷台をステージに、5・6年有志の子どもたちのNコン合唱曲の披露など、様々な発表が繰り広げられました。運動場の中央には「やぐら」が建てられ、その周りで、灯籠りを楽しみました。キッチンカーや遊び体験ブースには長蛇の列が。フィナーレは花火の打ち上げ。びっくりするほどたくさんの人でにぎわったお祭りでした。子どもたちの楽しそうな姿がたくさん見られました。



今年も大盛況！ 授業参観 と ザ・談会(教育懇談会)

9月26日(火)に授業参観とザ・談会(教育懇談会)を行いました。多くの保護者の方の来校がありました。

ザ・談会では、食育をテーマに、給食の牛乳を納入してくださっている四日市酪農さんから「牛乳について」の講演を聞きました。また、本校の養護教諭 安藤先生から生活習慣に関する話を聞きました。その後、「アイスクリームづくり」を楽しみました。



2年生

三重ホンダヒートのみなさんと

9月27日(水)に、2年生は、三重ホンダヒート(世界で活躍する鈴鹿のラグビーチーム)の選手の皆さんと一緒に、いろいろなゲームを通じて、楽しく体を動かす授業を受けました。そして、一生懸命取り組むことの大切も教わりました。ナップサックのプレゼントもいただき、子どもたちは大喜びでした。



3年生

シソジュース作りに挑戦

10月5日(木)に、フレンドリー農園でとれた赤ジソを使って、シソジュース作り体験をしました。地域の方にもお手伝いいただきました。あまずっぱくておいしかったです。



地域の方からの見守り、 ありがとうございます

10月8日(日)に徳原の秋祭りが4年ぶりに開催されました。あいにくの雨でしたが、徳原農事集会所でいろいろな催しがありました。その中で、有志の子どもたちが、ハッピーを着てソーランを踊りました。その後、日頃、登下校でお世話になっている地域の見守りの方々へ、感謝の気持ちを伝えました。本当にいつもありがとうございます。



6年生修学旅行

10月12日(木)13日(金)に6年生が修学旅行に行きました。今年度は、4年ぶりに奈良・京都方面に行きました。何より、2日ともお天気に恵まれて、絶好の旅行日和。昨年度の宿泊研修に次いで、2回目の友達と泊を伴っての活動です。今回は、新型コロナウイルスの制限がなくなる中、バスの中でレクをしたり、バスガイドさんのお話に耳を傾けたり。食事時も、わきあいあいとおしゃべりしながらの食事、久しぶりの、本来の修学旅行の様子でした。子どもたちは元気いっぱい。楽しい時間をたくさん過ごせたようです。



まずは、法隆寺見学。



奈良公園では、鹿がぞろぞろ。



奈良の大仏様は、やっぱりおっきい。



平城京跡歴史公園へ。とっても広い。



清水寺へ行く道は大混雑。



清水の舞台からの景色は最高。



バスの中。レクに夢中。



一番の楽しみ。宇多野ユースホステル到着。



夕ご飯。「いただきます。」

家庭科裁縫ボランティアさんのご協力に感謝

2学期は、5、6年生が、家庭科の実習でミシンを使います。5年生はエプロン、6年生はナップサックを作るのですが、ミシンの扱いに四苦八苦することが多く、担当の教師はてんてこ舞いになるのが常です。今年も、そのような状況を鑑みて、ボランティアで、裁縫における指導補助等に協力いただける方を募集させていただいたところ、8名の方に名乗りをあげていただき、お忙しい中、15日間にわたり、のべ31名のご協力がありました。本当に助かりました。ありがとうございます。



「川崎ふれあいフェスタ」

毎年秋に恒例の「川崎ふれあいフェスタ」ですが、今年度は、11月25日(土)に開催します。昨年度のように、午前中は、農芸祭表彰式や農作物販売、飲食や体験ブース、体育館での展示やステージでの演奏などが予定されています。午後は、小学生の地域学習の発表や合唱曲披露などを体育館で行う予定です。子どもたちが保護者・地域の皆さんとともに楽しめる1日になればと思います。詳細は、後日お知らせします。



11月は児童虐待防止推進月間です

～子どもの心と体を大切に～



法律で、子どもに暴力をふるったり、育児を放棄したり、子どもの前で家族に暴力をふるったりすることなどは、「児童虐待」として禁じられています。子どもにしつけと称して体罰を行うことも禁止です。

しかしながら、時折ニュースで、子どもたちが被害に遭い、尊い命をなくすケースさえあります。

学校はそういった児童虐待防止のために、虐待の疑いがある場合は、直ちに関係機関に通告する義務があります。ですから、日頃から、子どもたちの様子や不自然な傷やあざ等を注意深く観察したり、子どもの訴えを聴き逃さないようにしたりしています。

子育ては大変で、悩んだり困ったり、そして時にいらいらしてしまうこともあるとはいえ、子どもを傷つけたり、苦しめたり、ほったらかしにしたりすることは大人として厳に慎むべきことです。また、虐待が疑われるケースは、明らかな暴力や育児放棄はもちろんのこと、中には度を越したおふざけによるけがであったり、つい物をぶつけてしまったりなど、よく意識していないと、知らぬ間に「児童虐待」となってしまうケースもあります。大人が思っている以上に子どもにとっては痛かったり苦しかったりすることがあります。家庭内での言葉による暴力の連続など、子どもの心を痛めるケースもあります。大人みんなで、児童虐待について十分認識して、子どもの心と体が傷つくような不幸なことにならぬよう気を付けていきたいものです。もし、子育ての悩み等、相談事がありましたら学校まで連絡ください。スクール・カウンセラーの先生による教育相談もご利用いただけます。

夕暮れが早いです

「下校しているはずなのに、おうちに帰っていない。」という問い合わせがときどき見られます。学校から自宅に帰るときは、寄り道せずにおうちに帰ること。また、出かける時は、「どこへ」「だれと」「いつ帰るのか」を伝えることを、各ご家庭でもご指導ください。また、最近、日が暮れるのがずいぶん早くなってきました。夕方、一旦帰宅したあとに学校へ来て遊んでいる子もよく見かけますが、暗くなる前に必ずおうちに帰ることをご指導ください。



慈照寺 銀閣。しづい。



鹿苑寺 金閣。ピカピカ。



太秦映画村では、エヴァンゲリオン登場。



おみやげも買って、大満足。